



ニュージーランド研修

手崎 千紘

学校の短期留学プログラムで、1ヶ月間、短期留学にニュージーランドへ行ってきました！私が行ったのは南島のクライストチャーチ。昨年大きな地震が発生した場所です。今もなおレッドゾーンと呼ばれる立ち入り禁止区域があります。



ガーデンシティという別名をもつクライストチャーチはたくさんの花や木があります。街には花で作られた動物のオブジェがいくつかありました。川も流れていて、カモが気持ちよさそうに泳いでいました。



そんな街に住む人たちもとても穏やかで、目が合えばにこっと微笑んでくれました。あったかい人たちだなと感じたのはバスの中でも。ご老人、サラリーマン、学生、小学生、みんなバスを降りるとき、運転手にむかって「thank you!」と言うんです。すてきだなって思いました。もちろん、私も大きな声でお礼を言いました。



バスに乗っていてもうひとつ驚いたことがありました。運転手さんは一日に何度か交代をするようで、交代の時間になるとバスが停まります。その日も同じように交代の運転手さんが道に立っていて、バスが停まります。運転席のほうでなにやら話している二人の運転手さん達。すると、前のほうに座っていた乗客が荷物をもって降り出しました。それに続くようにどんどん乗客が降りて行き、私もよくわからないままバスを降ります。出ていった乗客はバスのうらのほうに歩いてっているようです。ついていくと、そこにはもうひとつバスがありました。みんなそれに乗っています。まさか、運転手が代わるのではなく私たちが移動するのは・・・笑 なにも文句を言わず当たり前のように移動する乗客。なんて穏やかなんだろう。とても貴重な体験でした。



またおもしろかったのがスーパーです！鳥の身体がこの写真のように袋に入れて売られてました！本当にびっくりしたのは、ぶたの頭だけが袋に入れられて並んでいたこと！目玉もついていて正直気持ち悪かったです・・・。酪農・畜産が盛んに行われているニュージーランド。乳製品（ヨーグルトなど）がとてもおいしかったです！スーパーでその国の文化が知れるので外国にいったらのぞいてみると楽しいかもしれません♪



私はホームステイをしました。ホストファザーとホストマザーは、ほぼおじいちゃんとおばあちゃんくらいの歳で、毎日がとっても穏やかでした。夜ごはんはおばあちゃんがつくって、片付けはおじいちゃんがするという形になっていて、お互いに助け合っていました。私がいるのに普通にキスをするし、おじいちゃんがおばあちゃんのおしりにタッチしたりと、素敵なカップルでした ♡そしてホストマザーのつくる夜ごはんは最高でした！ローストポテトがとっても

おいしかったです！この写真に写っているのは、ローストポテト、ブロッコリー、グリーンピース、ニンジンとラム肉の焼いたものです。ラザニアやパイ、キッシュなどもでてきて、毎日夜ごはんが楽しみでした♪



土日は授業がなくフリーだったので、いろんなところにでかけました！私は3週目の土日にレイクテカポに行ってきました！ニュージーランドに行く前から行ってみたいと思っていたところで、バスで片道4時間かけて1泊2日の旅にできました！（バス片道約30 NZドルでした）



レイクテカポとは、直訳でテカポ湖、「善き羊飼いの教会」で有名なところ。この写真の建物がその教会です。これは1935年にヨーロッパからの開拓民によって建てられたものです。この中に入れたのですが、祭壇の向こうの大きな窓からみえるレイクテカポの光景ははまるで絵のようでした。深いターコイズブルーの湖はとても美しく、心が穏やかになりました。

夜はユースホステルに泊まりました。女性だけの部屋を予約していたはずが、着いてみると男女混合のルームになっているというハプニングもありましたが、その部屋の男性、女性とも話して仲良くなり、夕方一緒に散歩もしました。夜は星空がとてもきれいでした！



島全土に広がる大自然、大都市部でも少しドライブすると大自然にいけます。世界トップの治安の良さで、暮らしやすい国ランキングでは常に上位に位置しているニュージーランド。この研修でその理由がわかった気がします。穏やかな人たちのおかげか、自然が身近にあったせいか、海外に来て現実逃避できたせいか、身体がリラックスできました。

また行きたい！心からそう思います。